

ごあいさつ

季節も進み晩秋から初冬へ移り変わりました。皆さまお変わりございませんでしょうか。
今回の通信には9月議会での個人質問（ワクチン接種について・学校教育について・障がい福祉について）の抜粋を掲載しております。ご一読下さいませ。

11月6日には澤井市長へ令和8年度 予算要望を行いました。皆さまからのお声などから、人づくり42項目・街づくり33項目を提出いたしました。

私からは、アピアランス事業の拡充（乳房の反対側転移に対応）中学校への専門医の出前講座（HPV ワクチンにより子宮頸がんや男性の肛門がん等を予防できる）を重ねて要望をいたしました。これからも皆さまの健康・くらし・安全を守ってまいります。寒さが厳しくなってまいります。お身体、ご自愛くださいませ。

よりまみの 活・動・報・告



▲田井城2丁目 道路標示改修



▲防災講習 in
東新町長寿会



▲松原市総合福祉会館を
初ブルーライトアップ



▲片山藤井寺議と
ピンクリボン街頭 in 河内松原駅



▲第87回全国都市問題会議
in 宇都宮



▲第46回PTA親善バレーボール大会
in 松原市民体育館



▲第14回ちびっこひろば



▲令和7年度
第2回松原市元希者の集い



▲府本部女性局視察 in コスモ石油製油所
(山本かなえ前参議院議員・山本大阪狭山市議)



▲令和8年度予算要望書 提出



◀見守り隊
毎週木曜日

朝のご挨拶▶
布 忍 駅
高見の里駅
河内天美駅



個人質問



QRコードから議会の映像が見れます ▲



☆ワクチン接種について

RSワクチンについて

問 RSウイルス感染症とはどのような病気なのか？

答 特に乳幼児がかかりやすい呼吸器の病気であり、6ヶ月未満の赤ちゃんは肺炎になり重症化することがある。

問 RSウイルスの感染経路と症状はどのようなものか？

答 咳やくしゃみによる飛沫感染や接触感染など、咳が悪化して「ぜんそく」のような呼吸になる。

問 妊婦さん向けのRSウイルス感染予防ワクチンの効果は？

答 母胎の中で作られた抗体がへその緒を通して赤ちゃんに届き最初の数か月間ウイルスから身を守ってくれる。

要望 高額なワクチンなので、免疫を持って生まれてこれよう最初のプレゼントとして一部助成をお願いしたい。



HPVワクチンについて

問 HPVワクチンの男性への効果は？

答 肛門がんや陰茎がん、中咽頭がんを防ぐ効果がありパートナーである女性のHPV感染リスクを下げることになる。

問 接種対象者の年齢は？

答 国の定期化接種になっている女性と同じく小学6年生から高校1年生までの年齢（松原市の女性は高校3年生まで）。

問 HPVワクチン感染症について学校への出前講座などで健康教育に出向くなどしてはいかがか？

答 将来を担う中学生の皆さんが自身の健康について考えるきっかけとなるよう、学校とも連携しながらHPV予防の重要性について伝えていけるよう検討していく。

要望 できれば全中学校の1年生の男女生徒を対象に医師会からワクチンの有効性や安全性そして接種することでがんを予防できる効果が高いことなど解説していただきたい。

☆学校教育について

スマホ依存を防ぐための取組について

問 本市の子ども達のスマホ使用状況や依存度についての調査結果は？

答 令和6年度の全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙によると、一日あたり小学生が28.4%、中学生が46.3%で全国や大阪府と比べても高い状況。

問 使用時間の長さが学力にどのように影響し、その他への影響はいかがか？

答 家庭学習の時間が減少していることが見てとれ、昼夜の逆転や生活リズムの崩れ、集中力の低下や触っていないことによる不安など、様々な心身への悪影響が考えられる。

問 学力テストの結果からスマホの長時間使用を知り、学校はどのように対応したのか？

答 二学期の児童朝会・生徒朝会での呼びかけや、学校通信やPTAの会議を通じて保護者への啓発を行っている。

要望 使い方のルールを子ども達で決め、各学校が指標を掲げ取り組んでいくことが必要ではないか。



☆障がい福祉について

手話言語条例制定後の現状について

問 手話通訳者の派遣の利用件数や実績内容、派遣時間などを教えて？

答 派遣を必要とする聴覚障がい者の登録者数は59名。医療機関への受診や保護者懇談や授業参観などの生活支援などで派遣件数は年間582件、派遣時間は年間1,260時間で一回あたりの平均時間は2.2時間となっている。



問 本市の手話通訳の人数は何人？

答 正規職員が2名（男女各1名）。登録通訳者は28名（男性1名、女性27名）。

問 手話の日の取り組みについて、松原市聴力障害者協会と協力して進めているとのことだが具体的にはどのようなものか？

答 9月23日が手話の日と制定された事を契機に、同日午後6時から8時の間に総合福祉会館をブルーにライトアップする予定をしている。広報まつばらをはじめ、市内公共施設等のデジタルサイネージや大型ビジョンでの映像により15秒の手話動画と字幕で、「9月23日が手話の日であること」「総合福祉会館をライトアップすること」を周知している。

要望 6月に可決、成立した手話施策推進法にもとづき、更なる手厚い支援をお願いしたい。

